

近畿中部



防衛省
MINISTRY OF
DEFENSE



近畿中部防衛局管内図
青色部分（東海支局管内）
2府7県の防衛に関する情報誌



「近中くん」
近畿中部防衛局のマスコットキャラクター
生年月日：平成19年9月1日（防災の日）
出身：近畿中部地方
名前：近中くん（きんちゅうくん）
職業：癒し業
宝物：手作りのまが玉札
趣味：野球観戦（タイガース、ドラゴンズ、
オリックス）
特技：たこ焼き、さしめんの早食い

近中くん

近畿中部防衛局広報誌

2023
夏



日米交流音楽会

日米交流音楽会（在日米陸軍軍楽隊と丹後吹奏楽団）

目次

日米交流音楽会の開催	2
精華町防災食育センター竣工式	3
潜水艦「はくげい」引渡・自衛艦旗授与式	4
令和4年度潜水艦起工式	5
防衛問題セミナーの開催	5
令和5年度初任研修	6
人事異動の御挨拶	6
近畿中部防衛局からのお知らせ	7～8

防衛省近畿中部防衛局の
公式Twitterを開設しました！



@KinkichubuDB

防衛省近畿中部防衛局の公式アカウントです。
近畿中部防衛局ホームページに掲載する情報
を中心に、皆様にお知らせしたい情報を発信
していきます。
発信専用とさせていただきますので、御了承
願います。

日米交流音楽会の開催

令和5年2月19日（日）、京都府丹後文化会館（京丹後市峰山町）において、平成31年3月9日の開催以来4年ぶりに「日米交流音楽会」を開催し、当日は、満席になるほど多くの地元の方々に御来場いただきました。

音楽会には、在日米陸軍軍楽隊に加え、地元の丹後吹奏楽団の方々にも御参加いただきました。

音楽会では、第一部の丹後吹奏楽団が、NHK大河ドラマの『鎌倉殿の13人』のメインテーマや、多くの世代の方々に親しまれるポケモンのテーマ曲「Pokémon Scarlet and Pokémon Violet Main Theme」を演奏し、大変盛り上がりしました。

第二部の在日米陸軍軍楽隊の演奏では、ジョー・ガーランド作曲「イン・ザ・ムード」やアメリカ合衆国の公式行進曲「星条旗よ永遠なれ」などが演奏され、音楽を通し、世代を問わず会場が一体となり、大盛況のうちに終了しました。

また、前日の2月18日（土）にも、久美浜公会堂（京丹後市久美浜町）で演奏会を実施し、地元の皆様に、素敵な時間を過ごしていただきました。今後についても、音楽会を始めとした日米交流会を企画していきたいと思っております。

日米交流音楽会
Japan-U.S. Joint Concert
2023.2.19 (SUN)
February 19th, 2023
OPENING 14:00 / OPEN 13:00

入場無料 定員400名
申込み先着順
(定員に達し次第受付終了)
※事前の申込みがなくても当日に来場いただくことは可能です。当日の演奏会参加費はございませんので、予めご了承ください。

13:00 開場
14:00 開演
※終演は16:10頃の予定です。
京都府丹後文化会館
京都府京丹後市峰山町杉谷1030

出演者
丹後吹奏楽団
在日米陸軍軍楽隊

お申込み方法
「日米交流音楽会申込み」を明記し、お名前、ご住所、お電話番号をご記入のうえ、Eメール、郵便又はFAXのいずれかで申し込みください。後日、入場整理券をお送りします。
← QRコードからメールで申し込みができます。

お申込、お問合せ先
防衛省 近畿中部防衛局 企画部 地方調整課 日米交流音楽会担当
〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-67 大阪合同庁舎第2号館
TEL 06-6945-4956 FAX 06-6941-9366
Eメール jpn-us-koryu-kc@ext.kinchu.rdb.mod.go.jp

主催：防衛省近畿中部防衛局
後援：京丹後市
京丹後市国際交流協会
協力：在日米陸軍経ヶ岬通信所
在日米陸軍軍楽隊



京丹後市 中山泰市長



米陸軍経ヶ岬通信所司令 ジェームス・ウィア少佐



近畿中部防衛局 茂籠勇人局長



在日米陸軍軍楽隊

精華町防災食育センター（まちづくり支援事業）竣工式

陸上自衛隊関西補給処祝園弾薬支処周辺まちづくり支援事業として実施していた精華町防災食育センターの工事が完了し、竣工式が令和5年5月24日（水）に挙行され、杉浦正省精華町長をはじめとする多くの関係者の方々が完成を祝いました。

本事業は、「陸上自衛隊関西補給処祝園弾薬支処」の安定的使用と周辺地域との調和を図るための施策として「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律」に基づき、実施している事業です。

今回完成した防災食育センターは、災害時には応急給食を提供するとともに、普段は中学校給食の提供や、食育に関する学習等を行う事が出来る見学・展示スペース等を備えた複合的な施設です。



杉浦精華町長の式辞



祝辞を述べる茂籠局長



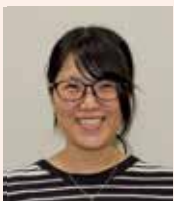
杉浦精華町長（中央）と茂籠局長（右から3人目）



防災食育センター

周辺環境整備課

廣瀬 玲華



地域の皆様が平成30年度の構想策定段階から積極的にに関わり、私も担当者として何度も調整を重ね、長く期待を寄せられていた本事業の完成に携われたことを大変嬉しく思います。

藤田 優都



災害時には地域の皆様へ食事と安心が届けられ、普段は中学校へ美味しくバランスのとれた給食を届ける事が出来る施設の竣工式に立ち会うことができ大変嬉しく思います。

潜水艦「はくげい」引渡・自衛艦旗授与式

令和5年3月20日（月）、川崎重工業株式会社神戸工場（神戸市中央区）において、平成30年度潜水艦「はくげい」の引渡・自衛艦旗授与式が行われ、約250人の関係者が出席しました。

引渡式では、川崎重工業株式会社の橋本康彦代表取締役社長から鈴木敦夫防衛事務次官へ「引渡書」が手渡されました。引き続き行われた自衛艦旗授与式では、防衛事務次官から艦長へ、艦長から副長へ「自衛艦旗」が手渡された後、海上自衛隊呉音楽隊が吹奏する「軍艦マーチ」の中、自衛艦旗を捧持した副長を先頭に乗員が艦上に整齊と整列し、艦長の出迎えのもと、防衛事務次官が乗艦され、「君が代」の吹奏にあわせて、自衛艦旗が颯爽と掲揚されました。

「はくげい」は「たいげい」型の2番艦で、全長84メートル、幅9.1メートル、基準排水量約3000トンで、リチウムイオン蓄電池を搭載するなど、水中の運動性能等を向上させているのが特徴です。乗員は約70名で、女性乗員専用の区画も備えています。

近畿中部防衛局では、約4年に及ぶ建造期間中、契約の適正な履行を確保するために、調達部装備課の職員が監督及び検査業務に従事してきました。特に、コロナ禍の第7波から第8波を含む期間を通じて実施した海上公試では、いわゆる三密が避けられない状況の中、一人の陽性者発生が建造工程に大きく影響を及ぼすため、各種試験の関係者は、乗艦7日前から体温測定、体調の変化等を記録するとともに、乗艦直前にPCR検査等により陰性を確認するなど、厳格な感染防止対策をとり、緊張感をもって検査等に臨みました。こうした対策の結果、幸いにして、一人のコロナ患者を発生させることなく、予定通り無事に完工させることができました。これは、近畿中部防衛局のみならず、川崎重工業、海上自衛隊等の関係者が、一蓮托生の思いで、一丸となって完成させるという目標に向かって取り組んだ賜物です。



引渡書及び受領書の接受（向かって左が鈴木防衛事務次官）



自衛艦旗授与式



艦内視察後、下艦する茂籠局長



自衛艦旗を艦尾旗竿に掲揚

令和4年度潜水艦起工式

令和5年3月28日（火）、川崎重工業株式会社神戸工場（神戸市中央区）において、令和4年度潜水艦の起工式が、近畿中部防衛局松田竜典調達部長等関係者が参列のもと、厳かに行われました。

起工式は、潜水艦建造工事中の安全祈願のため、海上安全に御利益のある神戸市内の七宮神社から神主様をお迎えし、「祝詞奏上」、「玉串奉奠」などの神事として実施されました。「起工の儀」では、川崎重工業株式会社の徳田剛一神戸造船工場長及び松田調達部長が息を合わせて、溶接機の遠隔ボタンを押下することで溶接機を起動して船体構造が溶接され、無事に起工されました。

同社では、前掲の通り約1週間前に「はくげい」の引き渡しを完了したばかりですが、引き続き、令和8年度末の完成に向けて、潜水艦の建造に取り組むこととなります。防衛生産・技術基盤の一翼をなす同社と近畿中部防衛局調達部装備課は「求められる最高の品質で、納期までに完成」させるといふ、共通の目標達成に向けて、それぞれの業務に日々取り組んでいます。



安全祈願



起工の儀

防衛問題セミナーの開催

防衛省においては、広く国民の皆様には日本の防衛政策や、自衛隊の活動について御理解していただくため、全国各地で防衛問題セミナーを開催しています。

近畿中部防衛局では、令和5年3月5日（日）～同月19日（日）の期間に、「防衛省・自衛隊におけるサイバー分野の取組」と題し、防衛省・自衛隊のサイバー分野の各種施策をテーマに、令和4年度防衛問題セミナーをYouTubeにて、オンライン開催しました。

講演内容は、様々な領域における自衛隊の活動の基盤である、サイバー分野に関して、防衛省整備計画局情報通信課AI・サイバーセキュリティ推進室の石丸光宏室長から「防衛省・自衛隊におけるサイバー分野の取組」について講演が行われました。

講演は、多くの方に御視聴いただき、「防衛省・自衛隊のサイバーの現状が分かった」、「防衛省のサイバーセキュリティの取組や方向性が理解できた」、「自衛隊の活動が良く分かった」、「国外におけるサイバー攻撃について改めて知る良い講義であった」等の御感想をいただきました。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンラインで開催することとなりましたが、今後についても、皆様からいただいた御意見を参考に、

創意工夫しながら、防衛問題セミナーの開催に努めてまいります。

令和4年度防衛問題セミナー

防衛省・自衛隊におけるサイバー分野の取組

CYBER ATTACK

YouTube オンライン開催

事前登録不要

講師
防衛省整備計画局情報通信課
AI・サイバーセキュリティ推進室長 石丸光宏

2023.
3/5(日) 08:00～
3/19(日)23:59まで視聴できます

主催
お問合せ
(配信について)

防衛省近畿中部防衛局
企画部地方調整課地方協働課
TEL 06-6394-15-1956
(株)テリー・インフォメーション関西
MAIL bouei.seminar@gmail.com
電話 070-2302-7247



【主催者】茂籠近畿中部防衛局長



講演映像

令和5年度初任研修

令和5年5月11日（木）及び12日（金）、令和5年度近畿中部防衛局初任研修を行いました。

本研修では、令和4年9月1日付採用者及び令和5年4月1日付採用者（一般職（大卒）6名、一般職（高卒）6名及び経験者採用7名）の合計19名を対象に、部内の職員が講師となって各部の業務、陸海空自衛隊の役割及びコンプライアンス等について座学形式による教育を行いました。



今年度の新たな取組として、研修の最初に受講生全員が自己紹介を含めた1分間スピーチを行いました。緊張感もありましたが、時折笑顔もこぼれ、研修の良いスタートを切ることができました。



座学形式による教育のほか、茂籠局長からの講話があり、終始和やかな雰囲気の中、今後防衛省で職務を遂行していく上での心構えについて学びました。



人事異動の御挨拶

令和5年4月1日付で、総務部長に着任致しました伊輪と申します。

近畿中部防衛局に勤務するのは初めてになります。

当局は、近畿・東海・北陸地方の2府10県を管轄しており、管内範囲の大きさや所在する防衛施設の重要性を認識したところです。

総務部長という立場から、近畿中部防衛局の内部管理業務の円滑な実施に資するべく、これまでの防衛省での勤務経験を活かし全力で職務に取り組むと同時に、管内の文化にも積極的に触れてまいりたいと思います。

どうぞよろしく申し上げます。



近畿中部防衛局からのお知らせ

令和5年4月



移転措置事業における税金の優遇措置 の適用期限の延長について



防衛省の移転措置事業（※）により、土地などを譲渡される場合における税金の優遇措置（課税の特例）について、**適用期限が3年間延長**されました。

事業用資産の買換えの課税の特例【所得税、法人税】

◆ 特例措置の内容

- 事業用資産（店舗、事業所や農地等）を国に譲渡し、区域外に買い換える場合（※）における譲渡所得の収入金額について、**最大70%の課税の繰り延べ**ができます。

※ 令和6年4月1日以降は、事前に税務署への本特例措置の適用を受ける旨の届出が必要となります。

◆ 適用期限

- 所得税：令和8年12月31日
- 法人税：令和8年3月31日

※ この特例措置は適用期限があることから、御利用を考えている方は、適用期限内の移転を御検討願います。

◆ 関係法令

- 所得税：租税特別措置法第37条～第37条の4
- 法人税：租税特別措置法第65条の7～9

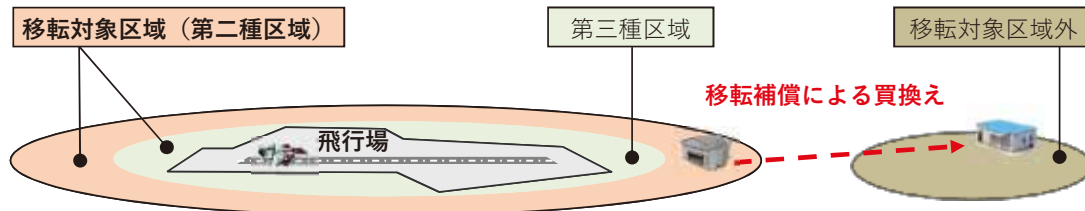
◆ 対象防衛施設

- 小松飛行場

◆ 特例措置を受けようとする税目に関する申告期限までに、管轄の税務署へ申請してください。

※ 移転措置事業の概要

防衛施設周辺的生活環境の整備等に関する法律第5条に基づき、移転補償等の対象区域（※）からの移転等を希望する方に対して、**建物等の移転補償や土地の買入れを実施**しています。



※ 飛行場等周辺において航空機の音響に起因する障害が特に著しいと認めて防衛大臣が指定する第二種区域（第三種区域を含む。）

【お問い合わせ先】

近畿中部防衛局 企画部防音対策課移転措置係 電話：06-6945-4967
ホームページアドレス：<https://www.mod.go.jp/rdb/kinchu/>



近畿中部防衛局 職員採用案内 【2024年4月採用】

試験区分：国家公務員採用一般職試験

大卒区分：行政、デジタル・電気・電子、機械、土木、建築
高卒区分：事務、技術

近畿で地域に根ざした防衛行政に携わってみませんか

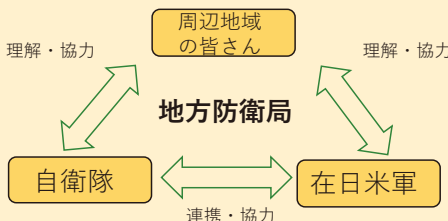
地方防衛局は、自衛隊及び在日米軍の活動基盤となる防衛施設の安定的使用を目指し、防衛施設の整備や自衛隊等の活動が円滑かつ効果的に実施されるよう地方公共団体や地域住民の理解や協力を得る役割を担っています。例えば、防衛行政等について広くご理解いただくため、防衛問題セミナーを開催したり、周辺地域の皆さんと在日米軍との交流行事を実施するなど、幅広い業務を行っています。どんな仕事をしているか興味がある方、自衛官と一緒に働いてみたい！という方は、業務説明会を予定しているので、ぜひお気軽に参加ください。



地方公共団体への説明



防衛問題セミナー



駐屯地の建設



日米交流事業（音楽会）



業務説明会のご案内

国家公務員一般職試験を受験している又は受験予定の方々を対象に、業務説明会を開催しております。令和5年度の大卒程度試験受験者を対象とした説明会は、令和5年5月～7月に開催予定です。高卒程度試験受験者を対象とした説明会は、令和5年9月頃に開催予定です。説明会の情報は、随時、ホームページ等で発信しますので、ご覧ください。

説明会については、職員と直接対話する座談会を行ったり、伊丹駐屯地・阪神基地隊においても行う予定です。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。人事係直通：06-6945-4952

説明会情報はこちらから→



近畿中部防衛局の組織改編について

近畿中部防衛局は令和5年4月1日より企画部と管理部を統合し、総務部、企画部、調達部の3部体制に改編いたしました。なお、組織改編後も各課等の所掌に変更はございません。

(改編前)

近畿中部防衛局

企画部

地方調整課

周辺環境整備課

防音対策課

管理部

業務課

施設管理課

施設取得補償課

(改編後)

近畿中部防衛局

企画部

地方調整課

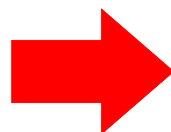
周辺環境整備課

防音対策課

業務課

施設管理課

施設取得補償課



ご意見・ご感想等

本誌についての皆様のご意見・ご感想などがありましたら、何でも結構ですのでお聞かせ下さい。皆様方のご意見を参考にさせていただき、より良い誌面作りを目指していきたいと思っております。

(住所)

〒540-0008

大阪市中央区大手前4丁目1-67 (メールアドレス)

近畿中部防衛局

広報編集委員会 (報道官気付)

(電話)

06-6945-4953

goiken-kc@ext.kinchu.rdb.mod.go.jp

近畿中部防衛局では、防衛省の地方拠点としての役割を果たすため、国民の皆様から防衛行政全般にわたる緊急の連絡、情報提供に対応できる体制を確保しております。

夜間及び休日の緊急連絡先
TEL 06-6945-5381



KINKI CHUBU

2023年 通算 83号

令和5年6月発行

近畿中部防衛局
広報編集委員会

TEL 06-6945-4953

URL <http://www.mod.go.jp/rdb/kinchu/>

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。